

令和5年度 2学期 3年3組 学級経営反省

担任 上村 有佑

12月に入り、2学期も終盤となりました。2学期は、運動会や一日遠足、持久走大会などの行事も多く、一人一人が目標をもって取り組むことができたのではないかと思います。また、新学期がスタートしてから8か月が経ち、4月の頃の子どもたちの写真を見返すと、お兄さんお姉さんになったなと子どもたちの成長にとっても喜びを感じています。

<学級経営目標>

- 基本的な生活習慣を身に付け、友達と仲良く助け合い思いやりの心をもつ子どもを育てる。
- 運動することの楽しさを知り、自分なりの目標をもって意欲的に体力づくりに取り組む子どもを育てる。
- 学習のきまりを理解し、互いに助け合いながら、分かる喜びと学ぶ楽しさを味わうことができる子どもを育てる。
- 学級だより（週報）や学級PTA等で、児童の様子を伝え、保護者との連携を図り、子どもの健全育成に努める。

| 2 学 期 の 反 省 | |
|-------------|--|
| 学習指導 | <p>授業前の机上の整理や、学習道具の準備など1学期の頃と比べると、多くの子が自主的に取り組むことができています。また、私語なども少なくなり、落ち着いて学習に取り組む姿も多く見られるようになっていきます。</p> <p>【教科指導について】</p> <p>① 国語の学習では、漢字の書き取りが1学期からの課題となっていました。授業での新出漢字の確認では、間違えそうな部分を全員で共有し、時間をかけて学習しました。漢字の宿題に関しては、一字一字丁寧に書く子も増えてきています。</p> <p>② 算数の学習では、「長さ」「1桁をかける掛け算」「大きい数」「円と球」「小数」などを学習しました。コンパスを使った円の作図や小数の学習など、新しい学習にも興味関心をもって取り組むことができていたと感じます。3学期は、1学期からこれまで学習してきた内容の復習も含めて指導を行い、3年生での学習内容の確実な定着を図っていきます。</p> <p>③ 社会と理科では、施設見学や実験など体験的な活動を通して、子どもたちの社会や理科への興味関心も高まってきたのではないかと感じています。社会では、消防や警察などの役割について子どもたちが知っていることを対話活動などで共有しながら、新しい知識を習得することができました。</p> |
| 生活指導 | <p>① 係活動では、子どもたち一人一人が自らの役割を自覚しながらも、同じ係同士で声を掛け合いながら学級のために様々な仕事に取り組んでくれています。また、担任の指示等がなくとも、奉仕作業などに一生懸命取り組むことができるのは、3年3組の子どもたちの強みです。</p> <p>② チャイム着席や静かな教室移動も定着してきました。教室移動に関しては、担任の言葉掛けが必要なことがまだ多いため、時計を見ながら自分たちで行動できるよう、今後も指導していきます。</p> <p>③ 言葉遣いの指導については、1学期から継続して行ってきました。1学期当初は友達に対する荒々しい言葉遣いが目立つこともありましたが、それらも少しずつ減ってきています。以前よりも、相手の気持ちを想像して行動するという思いやりの気持ちが育ってきました。</p> |
| 体育・保健安全指導 | <p>① 運動に関しては、暑いなかでの運動会練習や持久走大会の練習に全員で協力して取り組むことができました。昼休みには、担任も一緒に校庭で鬼ごっこをするなどして、楽しく体を動かすことができています。</p> <p>② インフルエンザの流行もあり、子どもたちも体調を崩すことの多い2学期でしたが、自分の体調に応じて自主的にマスクを着用するなどして生活してくれました。また、給食前の机の消毒などについては、子どもたちが声を掛け合いながら協力して行うことができています。</p> <p>③ 校舎内での過ごし方（教室や廊下では走らない）についても、以前より落ち着きを持って過ごすことができています。2学期も大きな事故や怪我がなく過ごすことができるよう、残りの期間も全員で注意し合いながら、生活していきたいと思っています。</p> |
| 教室環境 | <p>① 教室を常に綺麗な状態に保つことができるよう、教室清掃や帰りの会でのチョボラタイムなどに学級全体で協力して取り組んでいます。それらの時間以外でも、教科書棚などを自主的に整理整頓してくれる児童もいて、非常に助かっています。一方で、個人の引き出しや棚などの整理整頓に関しては、まだまだ個人差が見られます。3学期は、個人スペースの整理整頓に重点を置いて指導していきます。</p> |